

平成22年度 一般会計歳出決算不用額性質別分析表

(単位：円)

款名	不用額	不用率	①事業実績減	②事業未実施	③人件費実績減	④執行努力	⑤契約差金	⑥配当保留額
1 議会費	18,949,650	3.4	9,743,268	4,345,177	2,554,592	0	1,527,613	779,000
2 総務費	1,295,243,750	9.8	402,823,012	74,881,366	600,796,946	14,492,096	167,943,330	34,307,000
3 民生費	1,587,761,884	3.7	1,275,874,684	7,877,899	227,118,180	13,513,606	44,659,515	18,718,000
4 衛生費	182,570,787	6.2	124,824,201	5,174,450	36,553,129	1,061,087	5,460,920	9,497,000
5 環境清掃費	185,604,095	5.0	102,247,643	5,847,414	56,051,593	3,323,485	11,573,960	6,560,000
6 産業経済費	327,124,222	13.7	296,002,969	1,996,723	13,407,193	3,388,443	10,686,894	1,642,000
7 土木費	492,279,372	9.1	302,186,255	10,356,100	47,071,981	13,208,622	101,528,414	17,928,000
8 教育費	923,013,233	10.4	327,485,776	11,188,972	105,389,231	23,880,380	370,500,874	84,568,000
9 公債費	15,606,491	0.4	11,206,491	4,400,000	0	0	0	0
10 諸支出金	2,820,856	0.2	2,820,856	0	0	0	0	0
11 予備費	74,903,000	100.0	0	0	0	0	0	74,903,000
合計	5,105,877,340	6.0	2,855,215,155	126,068,101	1,088,942,845	72,867,719	713,881,520	248,902,000

1 この表は、一般会計の歳出決算不用額について性質別に整理したものであり、「歳入歳出決算説明書」の内容を補完するものである。

2 「不用額」欄には、各款ごとの不用額が記載してある。

3 「不用率」欄には、予算現額に対する不用額の比率がパーセントで表示してある。

4 不用額は、①事業実績減、②事業未実施、③人件費実績減、④執行努力、⑤契約差金及び⑥配当保留の6つの区分に分類してある。

- ① 事業実績減 … 予算計上した件数、回数、対象者数、個数、部数等の規模数又は単価が実際の執行において増減したことにより生じた予算の残額
- ② 事業未実施 … 事業の一部又は全部を実施しなかったことにより生じた予算の残額
- ③ 人件費実績減 … 職員の給料、職員手当、共済費等の職員人件費の残額
- ④ 執行努力 … 予算編成において経費の節減を図っているが、執行段階においても所期の行政目的や行政効果を維持しつつ、さらに経費節減を図るため、事業に改善・工夫を加えて実施した結果生じた予算の残額
- ⑤ 契約差金 … 各種の契約を締結したときに生じた予算額（契約予定価格）と契約金額との差額
- ⑥ 配当保留 … 経常的な経費のより一層の節減を図るとともに、災害その他不測の事態に備えるために一部配当保留された予算の残額